

計算化学セミナー開催のご案内

参加費無料
先着順

～計算化学を体験して見ませんか？～

和歌山県工業技術センターでは、現在2種類の計算化学ソフトを導入し、関連企業の皆様に利用していただいています。

今回開催のセミナーでは、2つの計算化学ソフトをより理解していただくために、関連するメーカーの専門家の方に講師を依頼し、それぞれのソフトの特徴などを紹介していただきます。また、計算化学ソフトを利用した活用事例（例：化合物の反応性の予測）について、当センター職員から御紹介させていただく予定にしています。

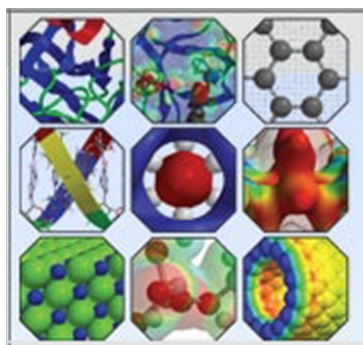
これまで、計算化学をすでに利用していた方からこれから使いたいと思っている方まで、幅広い方々を対象にしたセミナーですので、どうぞ、お気軽にご参加いただきますようお願いいたします。



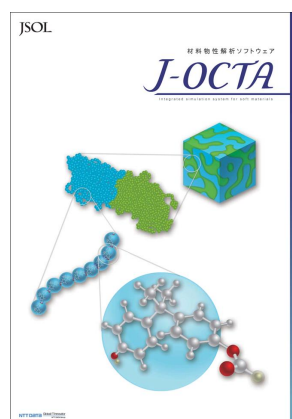
本セミナーの特徴

- ソフトウェアの有用性が理解できる事例を紹介
- 知っておきたい基礎的な知識が習得可能
- 企業での研究開発に直結しうる活用事例も紹介
- 工業技術センターの計算化学ソフトの利用方法がわかる

<工業センター導入済み計算化学ソフト>



量子化学計算ソフト
SPARTAN



物性予測計算ソフト
J-OCTA

詳細は下記 HP 内のテクノリッジ 313 号の「機器紹介」の欄をご覧ください。
(<http://www.wakayama-kg.jp/news/2016/11/313.html>)

1 開催日時：平成30年7月19日（木） 13：30-16：15

2 場所：和歌山県工業技術センター（和歌山市小倉60番地）
研究交流棟6階 研修室

3 内容

(1) 計算ソフトの紹介（13：30～15：30）

① 「量子化学計算ソフト SPARTAN」

講師：内田 典孝 氏（Wavefunction, Inc. 日本支店）

② 「分子シミュレーションウェア J-OCTA」

講師 小沢 拓 氏（株）JSOL エンジニアリングビジネス事業部）

(2) 計算化学ソフトの活用事例紹介（15：40～16：10）

(3) 計算化学システムの利用案内（16：10～16：15）

（※(2)と(3)は、センター職員による説明です。）

4 定員・参加申込

定員は30名（先着順で締め切り）

※申込書に必要事項を記入の上、メール又はFAXで平成30年7月13日（金）
までに（化学産業部 森 一 あてに）送付してください。

E-mail hmori[at]wakayama-kg.jp FAX 073-477-2880

（[at]を@に変換して下さい）

計算化学セミナー参加申込書

企業名			
住所			
電話番号			
参加者	所属部署	役職	氏名